

今月のコラム

遠い昔、私が小学生だった頃、別冊少女フレンドと、別冊マーガレットという2大少女漫画雑誌がありました。それぞれ特色があり、私は「別マ」ではなく、「少フレ」が好きでした。中でも里中満智子の漫画が好きでした。別マは、わたなべまさこの漫画が主流であり、私はその絵があまり好きではなかったためです。その頃から、漫画は私の生活の一部になっています。少年向け漫画雑誌に掲載された「ドクターランプ」、「ドラゴンボール」、「北斗の拳」、「スラムダンク」、「るろうに剣心」なども読みました。今、改めて思い返してみると、少女向けの漫画は、往々にして、登場人物に貧富の差があり、貧しいけれど美しいヒロインはいじめられ、それにも負けずに生き抜いて幸せをつかんでいくというサクセスストーリーものが多かったように思えます。一方、男の子の漫画は、暴力的で常に戦っている場面展開ではありますが、しかし、必ずその中に、友情・正義・勇気といったものがちりばめられていたように思えます。少女向けの漫画は私の小学生の頃とは大分様子が違って来たようにも思えますが、男の子向けの漫画は「ワンピース」にみられるように、昔と変わらず友情や正義・勇気を描いているように思えます。たかが「漫画」、されど「漫画」、漫画もじっくり読めば学ぶことは多いのです。「読書する」という行為の中にこの「漫画本」は含まれません。でもルフィの台詞に感動し、それを心に留めるのも「人生の勉強」になると思います。漫画を通じて活字と向き合い、そして、今度は「絵」がなくても場面を想像しながら、「文学作品」を読むことができると、更に新しい世界を知ることができ、ますます人生が豊かになると思っています。

K S



メディアセンターニューズ

NO.104 2013.12.6 発行



「この時期のメディアセンターは寒い(から行かない)」と思っている方! ひざかけ、スポットウォーム(足元用ヒーター)、ヒーター付デスクなどを用意してお待ちしていますので、ぜひMCへお越しください。
現在、各教科からのおすすめ本と「読書案内」に掲載された本の展示を行っています。

今月のテーマ

クリスマス

12月と言えばクリスマス。クリスマスの歌や飾りつけ、お菓子の作り方など、クリスマスを楽しむ本を展示しています。

『おじさん図鑑』、『すし図鑑』、『トリックアート図鑑』…。

図鑑と名のつくちょっと変わった本を集めました。

図鑑いろいろ

冬休み特別貸出のお知らせ

期 間	12月2日(月)～12月19日(木)
貸出冊数	図書 8冊・雑誌 5冊 コミック 5冊・DVD 2枚
返却日	2014年1月7日(火) 授業開始の日



★レポートなどで必要な場合は、8冊以上でも貸出しますので申し出てください。



延滞している本はありませんか?
年内に返却して、すっきりと新年を迎えましょう。

今日は、なんの

12月1日 映画の日

1896年11月25日～12月1日、エジソンが発明したキネトスコープ(映写機械)が初めて日本に輸入され、神戸で映画が上映されました。日本における映画産業発祥を記念する日として、今月の1日は「映画の日」とされています。

メディアセンターには、数はそれほど多くありませんが、映画のDVDもあります。MC内で視聴することもできますし、冬休みは2枚まで借りられますので、カウンター横のAVコーナーを見てみてください。

映画に関する本は778の棚に、雑誌架には『キネマ旬報』と『SCREEN』がありますのでそちらもどうぞ。

史料室から



恵泉園芸センターのパンフレット

恵泉園芸センターは、1954年4月ここ世田谷校舎の中に開設されました。

皆さんも、園芸センターの美しいクリスマス講習会のパンフレットを、毎年目にされていることと思います。

このパンフレットは1963年からできていますが、写真入りになった1965年から1990年代までをピックアップ

して展示しました。

クリスマスのアレンジにも伝統を感じませんか?



三匹のおっさん 有川浩 913.6
A71

遠慮になり「おれいさん」扱いはできるようになったことを不満に感じているおさななみみの三人組が「地域を守るために私設自警団を立ちあげる。昔の呼び名「三匹の悪かき」ならぬ「三匹のおっさん」だ。剣道の達人、キョ、柔道の達人、三ヶ、機械いじりの達人で頭脳派、この三人がキョの子孫の祐希やノリの娘まき二んで近所にある問題を解決する痛快活劇。笑いあり、恋もあり、感重みもあり、一語読ませればのりで楽しく読めます。三人の家族像にはほとんど感動します。「三匹のおっさん 再び」という二巻もあります。また、来年のドラマ化が決定しました。ぜひ読んでみて下さい。

C.S

今月の生徒コラムは、3年水仙組のSさんが担当してくれました。「お気に入りの本や作家を紹介したい」という方は、メディアセンタースタッフに声をかけてください。自薦他薦歓迎します。